

災害への備え

事務長
亀井 一成

南海トラフ巨大地震発生時のライフライン損壊への備えについて、Pipi Vol.7（夏号）に引き続き、報告いたします。

平成24年から計画して進めている当院インフラ整備の中で、昨年11月から井戸水の利用を開始しました。

阪神淡路大震災のとき、医療機関の機能低下理由の第一の要因として、約10週間に及んだ給水障害がありました。私たちは上水道のみに依存することのリスク回避策として自家水源を確保しました。常日頃から利用することで、水質の維持や管理能力を高め、現在では井戸水が給水のメインとなり、上水道はバックアップとして確保している状況となっています。

徳島県が作成した津波浸水想定マップによると、当院は浸水エリア外に位置しており、震災発生時は社会インフラとして病院機能を維持し業務を続けることが使命であると認識しております。

災害時には被害を最小限にとどめ、診療業務の継続に障害が発生したとしても、速やかに病院機能を回復できるように整備を続けて参ります。

亀井病院の目指すもの…院内感染対策の強化

感染制御チーム (ICT)



看護部

芥川 田通子

感染制御チーム（以下 ICT）は、患者さんや職員の感染防止を目的として 2011 年 10 月から活動を開始しました。チームメンバーは医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、放射線技師、事務職員からなる 10 名で構成されています。

それぞれの部署で、患者さんや職員に対して手洗い・咳エチケット、針刺し事故防止など医療関連感染に関する指導や、抗菌薬適正使用のチェック、カテーテル関連血流感染・尿路感染サーベイランス（監視、動向調査）の実施、

研修会の計画や進行、感染対策マニュアルの改定などを分担して行っています。

主な活動の一つは、毎週 1 回行う院内ラウンドです。各現場で手指衛生や防護具の着用などの感染対策が適切に実施できているか、また医材の管理方法や感染性廃棄物の管理状況、患者さんの療養環境が清潔に整備されているかなど現状を点検し、問題点の把握と改善を図っています。

毎月 1 回行う ICT カンファレンスでは、ラウンドで得た情報や各部署から提出された問題点を検討。その結果を感染対策委員会や運営委員会に報告し、問題解決に必要なハード、ソフト面の補充・強化を働きかけています。

当院では、ナースサンダルの着用を危険防止の観点から禁止していましたが、手術室や中央材料室に入るときは、サンダルに履き替えていました。しかし、サンダル履きでは鋭利な刃物による損傷や、血液や体液曝露の恐れがあり問題でしたので、ICT 発足後すぐに手術エリアでのサンダル履きを廃止し、手術時にはシューズカバ

ーを着用するように変更しました。針刺し事故防止対策としては、安全機能付き翼状針や留置針、携帯用針廃棄ボックスに続き、針を使わないタイプ（ニードルレス）の輸液ラインも導入し 2013 年 3 月以降、針刺し事故ゼロを更新中です。

インフルエンザや感染性胃腸炎の流行は毎年大きなニュースになります。流行期には感染情報を把握し、ワクチン接種の推奨、マスク着用義務や食べ物持ち込み禁止の要請、ウイルスにも効果を発揮する消毒薬の配備など早期対応に努めています。

感染対策には使い捨てガウンやエプロン、手袋、手指消毒剤など多くのコストがかかります。現状を評価しながらより質の高い感染管理を推進し、今後も患者さんと職員を感染から守るための活動を続けてまいります。



【ICTメンバー】

【透析室での ICT ラウンド風景】

当院の教育施設認定

- 日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会 専門医制度認定施設
- 日本緩和医療学会 認定研修施設
- 協力型臨床研修病院

新入職員の紹介 ①氏名 ②職種 ③出身地 ④趣味・特技 ⑤抱負をひと言

* 今春は合計6名が入職しました *

①大鹿 保香
(おおしか やすこ)

- ②看護師
- ③徳島県
- ④ホットヨガ、買い物
- ⑤少しでも快適な入院生活を送れるよう、サポートします。

①山本 のどか
(やまもと のどか)

- ②看護師
- ③徳島県
- ④買い物、旅行
- ⑤患者さんの立場になって考え、看護します。

①上田 弥生
(うえた やよい)

- ②作業療法士
- ③徳島県
- ④食べるのが好きです
- ⑤患者さんが今よりも過ごしやすい生活ができるよう、心身機能に目を向け、共に考えます。



①庄野 佳帆
(しょうの かほ)

- ②准看護師
- ③徳島県
- ④映画鑑賞
- ⑤慣れないことも多くありますが、1つ1つ覚えて頑張ります。

①元木 優衣
(もとき ゆい)

- ②准看護師
- ③徳島県
- ④映画鑑賞
- ⑤日々の自己研鑽に励みます。

①桑名 秋帆
(くわな あきほ)

- ②臨床工学技士
- ③高知県
- ④弓道
- ⑤学生時代の自分とは違った自分になる！ 成長する！

わたしたちと一緒に働きませんか？ 亀井病院は看護師さんを募集しています

Topics ❖ 第2回 腎泌尿器疾患勉強会を開催

5月28日、昨年に引き続き「第2回 腎泌尿器疾患勉強会」をホテルグランドパレス徳島にて開催し、近隣の先生方や地域医療連携を担当されている方にご参加いただきました。

今回は神山院長が座長を務め、「泌尿器がんにおける化学療法(中遼弘能医師)」と「がん疼痛治療の新たな展開(濱尾巧副院長)」の2講演、その後に情報交換会を行いました。

がんは早期発見により、治療効果が期待できます。検診を受けられることはもちろん、気になる症状がある場合には早めの受診をお勧めします。また、当院では緩和医療にも積極的に取り組んでおりますので、ぜひご相談ください。

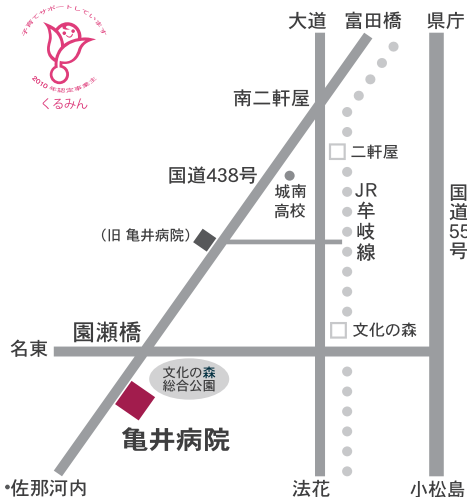


外来診療のご案内

平成 26 年 7 月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●				●	
VA 治療						
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●				●	
透析科						
8:00 ~	●	●	●	●	●	●
12:00 ~	●	●	●	●	●	●
17:00 ~	●	●			●	
総合診療科						
9:00 ~ 12:00	●	●	●		●	○
(第 2・4 土曜日は休診)						
緩和医療科						
9:00 ~ 12:00		●		●		
麻酔科						
9:00 ~ 12:00	●	●		●	●	
腎臓内科						
9:00 ~ 12:00	●		●	●		
14:00 ~ 16:30	●		●	●		
循環器内科						
14:30 ~ 17:00				○		
(第 1・3 木曜日のみ)						
整形外科						
9:00 ~ 12:00						○
(第 2・4 土曜日のみ)						

- ※緊急の検査・手術や学会出張等に変更になる場合があります。
- ※いずれの外来も予約制で行っています。受診の際は、事前の電話予約と確認をおねがいします。
- ※毎月（月 1 回）の保険証の提示にご協力ください。



- 国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
 - 駐車場 125 台
 - 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
- 【亀井病院前】下車。1日 55 便、上下線とも病院玄関前に停車します。（徳島駅からは約 15 分で到着します）。詳しくは総合受付までお問い合わせください。

〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

※地域医療連携室からのお知らせ※

徳島市がん検診について

- 総合診療科外来にて大腸がん検診・前立腺がん検診・もの忘れ検診・肝炎ウイルス検診を受け付けています。実施期間や検診料金の詳細情報は、徳島市から通知が届き次第、院内で案内してまいります。受付にてお問い合わせください。
- 泌尿器科外来では前立腺がん精密検査も受け付けています。一次検診（前立腺がん検診）の結果で「要精密検査」になった方が対象です。精密検査依頼書と健康保険証とをご持参ください。
- いずれも予約制です。あらかじめ電話でご相談ください。

※表紙の写真※

- 当院南側の台風一過の写真です。大雨が降ると、裏の小川はすぐにあふれ、周辺の田んぼは冠水してしまいます。
- 異常気象がよく話題になりますが、毎年の台風にも備えています。

※病院の理念※

よりよい医療を提供し
社会に貢献いたします

※4つの基本方針※

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが
健康回復に取り組むことを
医療的にそして精神的に支援します

※編集後記※

季節ごとに美しい姿を見せてくれる花を眺めると心が和みますね。当院の敷地内にも様々な花があり、ふとした瞬間に季節の移ろいを気づかせてくれる楽しみを味わっています。また、院内に飾っている生け花を見て、患者さんやご家族から「いつも楽しみにしています」とお声がけいただくとうれしくなります。ホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。(A.M.)